

Hi-Bec Times

2022
spring
summer

Washing Revolution of Japan! 日本にお洗濯革命! 株式会社サンワードのハイ・ベック通信!

Column Special

- 手芸とお洗濯の共通点
- これからの季節に気を付けて! PM2.5
- 時間が経つほど汚れが落ちにくくなるワケ
- この素材ご存じですか?

手芸とお洗濯の共通点

近年手芸ブームが再燃していることをご存じでしょうか。コロナ禍のマスク不足による手作りマスクがきっかけとなり、現在では性別や年齢を問わず世界中で手芸がブームとなっています。そして注目すべき点は、日本の手芸が世界から注目されていることです。

日本では当たり前のごとですが、小学校から家庭科の授業で裁縫を行い、街中で多くの手芸用品が販売されている国は少ないようです。そのため、手芸文化の根付いた日本人特有の手芸に興味を持つ外国人は多いようで、インスタグラムなどを通じてファンになる方が増加しています。

また、手芸は自分の制作物を使用できることが魅力の一つですが、その他にも単純な反復作業による精神的なリラクゼーション効果や完成した時の達成感など、メンタルヘルスの改善にも効果があると言われています。あまり知られていないことですが、震災時などには被災者の心のケアのために手芸教室が開かれることも多く、手芸の細かい作業がコロナ禍における不安や悩みを和らげてくれることも現在のブームの一因のようです。

ところで、ハイベックのお洗濯には手芸と似た点があります。手間をかけて自分でお洗濯することで、お洋服に愛着が湧き、完成した時の達成感を得ることができ、時には家族や友人に自慢したくなります。ハイベックでお洗濯することで、手芸の喜びと同じようにお洗濯の喜びを感じて頂けるのではないかと思います。ハイベックのお洗濯を老若男女すべての方に楽しんで頂き、さらにお洗濯したお洋服の仕上がり周りの方々やインスタグラムで披露し、外国人が日本の洗濯のファンになる。そんなお洗濯ブームの到来を楽しみに待ちながら、今後もより良い商品づくりに邁進してまいります。

この素材ご存じですか?

技術の進歩により衣類の素材も新しいものが誕生しています。よく知らない素材だと「洗っても大丈夫かな」と心配になると思いますが、素材の特性を知れば安心して洗濯ができます。新しい素材も特性を知ってハイベックでお洗濯しましょう。

素材1 ●アセテート ●トリアセテート

こんなものに使われています!

ジャケットの裏地 シャツ スカーフ・ネクタイ カーテン

木材パルプから抽出されるセルロースという繊維質に酢酸を化学的に結合させて作られる素材です。含まれる酢酸の量によってアセテート、トリアセテートに分けられます。

長所 ◎吸湿性・放湿性・保温性に優れる ◎染色性が良く、絹のような光沢がある

短所 ◎強度・耐熱性が低い ◎アルカリ性の洗剤に弱い

素材2 ●リヨセル (テンセル)

こんなものに使われています!

ワンピース ブラウス パンツ スカート 寝具

ユーカリなどの木材を特殊な溶剤で溶かして作られた素材です。同じ素材ですがリヨセルはオーストラリアの会社、テンセルはイギリスの会社の商標として使用されていたため衣類によって表示が異なりましたが、合併してブランド名を「テンセル」、総称として「リヨセル」となりました。

長所 ◎繊維が柔らかくドレープ性がある ◎絹のような光沢がある ◎吸湿性に優れる

短所 ◎毛羽立ちや白化しやすい ◎濡れると風合いが固くなる場合がある

安心して洗濯いただくためのポイント

point① しみ抜きを行う場合は毛羽立ち・白化を防ぐため上から優しく叩いて行ってください。

point② 短時間のつけ置き洗いを行い、衣類にできるだけ摩擦が生じないようにしてください。

point③ アイロンを掛ける場合は、完全に乾いてから低温～中温で行ってください。

●発行: 株式会社サンワード SINCE1981

本社 / 熊本県熊本市中央区上通町2-30
東京事業所 / 東京都武蔵村山市榎2-8-4-5

お問い合わせはフリーダイヤル
ハイ・ベックお客様相談室 **0120-668689**

◎オフィシャルホームページ <http://www.sunward.co.jp/> マイペースにブログ更新中!

文責は当社に有しておりますので、無断転載はご遠慮ください。尚、ご意見や感想がございましたら、上記に記載のお客様相談室までお電話でお問い合わせ下さい。

大切な衣類ほど気をつけて!!

時間が経つほど汚れが落ちにくくなるワケ

汚れは空気中に浮遊している化学物質や紫外線、人体から分泌される皮脂や垢などの影響により繊維に結合しますが、時間の経過や汚れの種類によって落としやすさが異なります。

汚れの付き方に注目!

汚れのほとんどは複合汚れ。汚れをしっかりと取り除くには、洗浄成分・水・酵素が必須です。まずは全体を覆っている油分を溶解し、その後不溶性汚れを酵素で分解、水溶性汚れは水で洗い流します。ハイベックのシミ抜き時は、最初にハイベックの原液を揉み込み、その後水を加えながらブラシ掛けを行います。



付着のタイミング	汚れの状態と除去方法	ハイベックでの除去	シミ抜き時の衣類への負担
付着してすぐ 汚れ	◆ 汚れが繊維の上に乗った状態 洗剤とお水を使って落とすことが可能 時間の経過や熱の影響で固まりやすくなるので早めに処理をすることが大切。 ハイベックだとドライ溶剤・水・酵素の力で3つの汚れをスッキリ取り除くことができる。	◎	少ない
汚れが付着して 1週間~10日間 シミ	◆ 汚れが繊維の奥に入り込み定着した状態 洗剤とお水、さらに物理的な力(叩く・擦る)を加えることで落とすことが可能 特に頑固なシミは根気強くシミ抜きを行い、徐々に取り除いていきましょう。 ハイベックブラシは繊維を傷めにくい馬毛を使用しているので、デリケート素材にも安心。	○	少ない
汚れが付着して 1カ月以上 変色	◆ 汚れが酸化し、変色した状態 漂白剤を使用して取り除くことが可能 シミ抜きだけでは取り除くことが難しいため、色素を分解する効果のある漂白剤を使用して取り除きましょう。 漂白剤の使用は繊維へのダメージが大きいため、おしゃれ着には不向き。	△	多い

時間が経つと落ちにくくなるのは食べこぼしなどのシミ汚れだけでなく、衣類全体に付着する汗や皮脂などの分泌物、排気ガスなどの表面に付着する汚れも同じです。

大切な衣類を長く着用できるように保つために...

① 汚れの種類に適した洗剤 ② 汚れが定着する前に処理 ③ お洗濯物は詰め込み過ぎず適量

この3つに気を付けてお気に入りの洋服を長持ちさせましょう♪

これからの季節に気を付けて! PM2.5

大気汚染の話題になると耳にするPM2.5。そのピークの時期が3月から5月なのをご存じでしょうか。大気汚染だけでなく、人体にも害があるとされています。今年ハイベックを使ってPM2.5を寄せ付けない年にしましょう!

PM2.5とは?

工場や自動車、航空機などから排出されたばい煙や粉じん、硫黄酸化物(SOx)などの大気汚染の原因となる粒子状の物質のこと。黄砂や花粉よりも小さく肉眼では見えない微細な粒子のため、人体の肺の奥深くまで入り込みやすく、ぜんそくや気管支炎といった呼吸器系疾患や循環器系疾患などのリスクを上昇させると考えられている。特に呼吸器系や循環器系の病気を持つ人、高齢者や子どもは影響を受けやすい。



天気が周期的に変化し、空気が入れ替わりやすい3月~5月
知らぬ間にPM2.5が衣類に付着することが...

その原因は **外干し** と **静電気**

そこで登場! **ハイベック!**

ハイベックは着用のたびにお洗濯しても、短い時間でしっかり汚れを落としながら、お洋服の風合いを守ることができます。お洗濯したお洋服は、室内での陰干しが基本です。どんなに天気が良くても外に干すのは避けましょう。早く乾かしたい時は窓を開けるのではなく扇風機やサーキュレーターで代用しましょう。

ハイベックの仕上げ剤を併用すると、繊維の表面に膜を張り、さらに静電気抑制効果があります。つまり仕上げ剤を併用することで、外出時でも静電気を抑え、繊維表面にできる膜のおかげでPM2.5が付着しにくいという嬉しい効果が得られます。仕上げ剤の使用はお洗濯後に仕上げ剤の液にお洋服を浸して脱水に付けるだけ。このひと手間でPM2.5の付着を抑制することができます。

ハイベックでPM2.5を寄せ付けず、皆様の健康を守りましょう!